

## AWS 認定プレミアコンサルティングパートナーの cloudpack 統合分析基盤にオンプレミスと同水準のセキュリティを クラウドで実現した「株式会社 NTT ドコモ」の AWS 活用事例を公開

cloudpack（運営：アイレット株式会社、本社：東京都港区、代表取締役：齋藤将平）は、株式会社 NTT ドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：加藤 薫）の統合分析基盤に、AWS（アマゾン ウェブ サービス）の Amazon Redshift（クラウドデータウェアハウス）を活用した導入事例を、2015年9月3日（木）から cloudpack ホームページに公開しました。本導入事例では、NTT ドコモ イノベーション統括部の森谷優貴氏にインタビューを実施し、cloudpack 利用者の視点も含めた情報を公開しています。

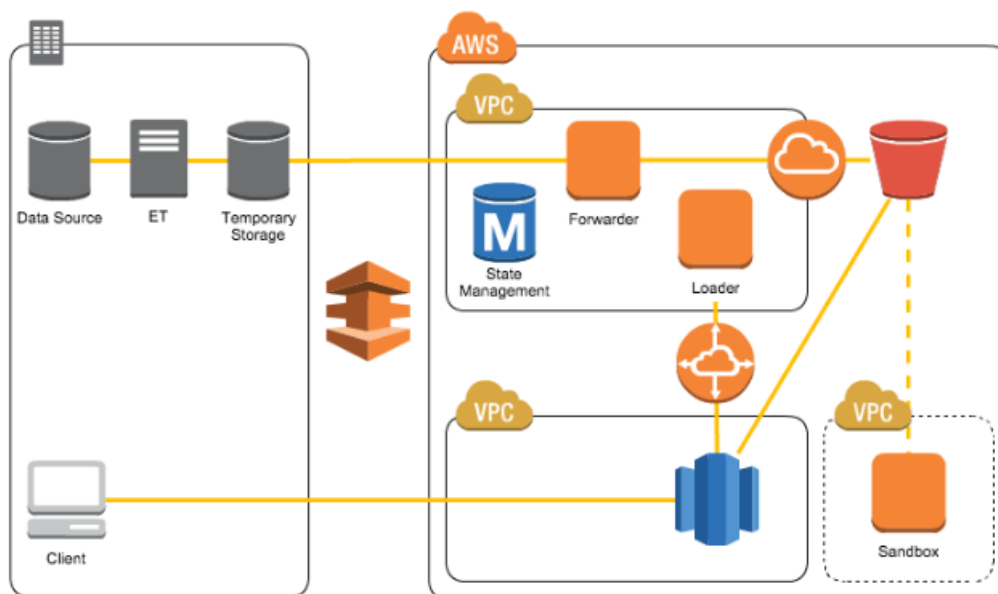
### ■ オンプレミスの DWH から、AWS の Amazon Redshift に移行

NTT ドコモは、データウェアハウス更改のタイミングで AWS の Amazon Redshift をデータウェアハウスの候補のひとつとして検討し、データ伝送やパフォーマンス評価、アクセス制限などのセキュリティを確認し Amazon Redshift の導入を実現しました。導入にあたり、NTT ドコモのセキュリティ基準を満たすために、オンプレミスと AWS の連結部分等で必要に応じた機能開発に加え、同社における将来的なクラウド環境の構築リファレンスとなりえるものを作るという方針が掲げられ、堅牢かつ拡張性の高い環境の構築が求められました。

cloudpack は、同社の要件を達成し、既存環境と同水準またはそれ以上のセキュリティを確保するために、AWS 外からのインターネットアクセスは指定場所のみとすることや、AWS の機能を利用して Amazon S3 を用いたファイル単位の暗号化、CloudTrail を利用した証跡の取得などを行うためのコンサルティングから、AWS に適用した設計ならびに構築、システム開発をサポートいたしました。

今回は cloudpack のスピンオフサービスである「システム開発」、「クラウドコーディネートサービス」のプランを使用しています。cloudpack を用いた NTT ドコモの AWS クラウドを活用した導入事例は、下記に公開されています。

URL : <http://cloudpack.jp/casestudy/104.html>



▲概念図

## ■NTT ドコモと cloudpack の関係

NTT ドコモで提供しているエージェントサービス「しゃべってコンシェル®」開発において、cloudpack は AWS 環境構築のサポートを行ったことに始まり、現在も NTT ドコモが提供する「ドコモ・クラウドパッケージ」(※)をお取り扱いしています。cloudpack は NTT ドコモのコンサルティングの後、「ドコモ・クラウドパッケージ」に準拠したシステムインテグレーションを実施しています。日本における AWS 黎明期から先駆者としてサービス提供、開発を進めてきた cloudpack だからこそ、お客様のクラウド導入に向けた取り組みを積極的にサポートし、お客様の課題に合わせたコンサルティング、構築運用サポートを行っています。

cloudpack は、AWS 上での顧客の新規アプリケーションの設計、移行、構築を支援するプロフェッショナルサービス企業として、ユーザー企業の強力なサポーターまたアドバイザーとなるべく、継続的にサービスの品質向上を目指し取り組んでまいります。

※ドコモ・クラウドパッケージ

ドコモ・クラウドパッケージは、AWS 等のパブリッククラウドの導入を検討する企業に、ドコモが自社の利用経験から蓄積したノウハウを提供し、パブリッククラウドの短期間での導入や安全な利用を促進するサービスです。

## 【cloudpack について】

cloudpack は、Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) や Amazon Simple Storage Service (Amazon S3) をはじめとする AWS の各種プロダクトを利用する際の、導入・設計から運用保守を含んだフルマネージドのサービスを提供し、バックアップや 24 時間 365 日の監視/障害対応、技術的な問い合わせに対するサポートなどを行っております。2013 年 6 月 4 日には、AWS パートナーネットワーク (APN) <sup>(※1)</sup> において、日本初の APN プレミア コンサルティングパートナーの 1 社として認定されたのをはじめ、その後 3 年連続で認定されています <sup>(※2)</sup>。

運営会名：アイレット株式会社 <http://www.iret.co.jp/>

所在地：東京都港区虎ノ門 1 丁目 23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー 7 階

資本金：7,000 万円

事業内容：クラウド導入事業、Android アプリ開発事業、システム開発、システム運用・保守事業、サーバーハウジング・ホスティング事業

※1 AWS パートナーネットワーク (APN) とは、AWS のエコシステムを支える重要な独立系ソフトウェアベンダー (ISV)、SaaS ベンダー、PaaS ベンダー、開発者用ツールベンダー、管理/セキュリティベンダーやシステムインテグレーター (SI)、戦略コンサルタント、リセラー、代理店、VAR によって構成されております。

※2 日本初の 3 年連続での認定は日本企業ではアイレット株式会社と株式会社野村総合研究所のみとなります。

アマゾン ウェブ サービス、AWS、Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2)、Amazon Simple Storage Service (Amazon S3)、Amazon Redshift および Amazon Web Services ロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。cloudpack、クラウドパックの名称は、アイレット株式会社の登録商標です。